



えんだより

令和5年11月1日 浜口保育園

日に日に朝晩の冷え込みが増し、秋の深まりを感じる季節になりました。風も冷たくなってきましたが、元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいる子どもたちです。これから益々寒さが増してきますが、体が温まる遊びを取り入れて、元気に過ごしていきたいと思ひます。

今月は、おゆうぎ会や七五三のお祓いなどの行事があります。行事や日々の遊びを通して子どもたちの成長を喜び、一人一人の達成感や満足感を、自信や次への意欲につなげていきたいと思ひます。

- 1日(水) 記念写真撮影
- 6日(月) 交通安全指導日
- 6日(月)～10日(金) おゆうぎ会予行練習
- 11日(土) おゆうぎ会
- 14日(火) 七五三お祓い
- 16日(木) お茶のお稽古
- 17日(金) 英語教室 園開放日
- 20日(月) 新園舎上棟式(もも・うめ・さくら組)
- 21日(火) お誕生会 職員会議
- 30日(木) 不審者対策訓練・防犯教室

(能代警察署・浜田駐在所来園)

- *12月12日(火)～15日(金)のいずれかの日に、JA秋田やまもとさんによる、超神ネイガー交通安全教室を行う予定です。
- *12月29日(金)～1月3日(水)は、年末年始休園となります。



【 記念写真撮影 】



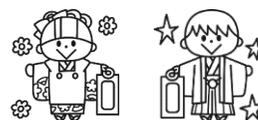
1日(水) 10時
クラスごとに記念写真を撮影します。
当日はなるべくお休みのないようお願いします。

【 おゆうぎ会 】



11日(土) 1部 9時30分～10時15分
2部 10時30分～11時30分
コロナウイルスは5類へと移行となり制限もなくなりましたが、ゆったりとごらんいただきたく、今年度も2部構成で行いたいと思ひます。短い時間ではありますが、日々の生活でできるようになったことを、歌や遊戯などに取り入れて楽しむお子さんの姿を目に焼きつけてください。当日は緊張すると思ひますので、ご家族の温かいまなざしと拍手が何よりも励みになります。詳細は別報をごらんください。

【 七五三お祓い 】



14日(火) 10時
日本古来の行事の一つとして、男の子は3歳と5歳、女の子は3歳と7歳を無事に迎えられたことを喜び、お宮参りをし、お祝いをする儀式とされています。ここまで無事に成長したことを喜び、これからも元気で大きくなってほしいという願いを込めて、園では全園児が神主さんからお祓いをしてもらいます。

【 新園舎上棟式 】



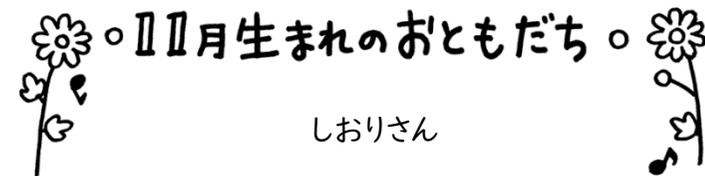
20日(月) 10時
もも・うめ・さくら組が、鶴川保育園の3・4・5歳児と共に参加します。工事関係者の方々からお菓子をまいてもらいお祝いをします。工事関係者の方々へ上棟完了を感謝すると共に、統合保育園の新園舎での生活が無事にスタートできるように祈願したいと思います。

【 不審者対策訓練・防犯教室 】



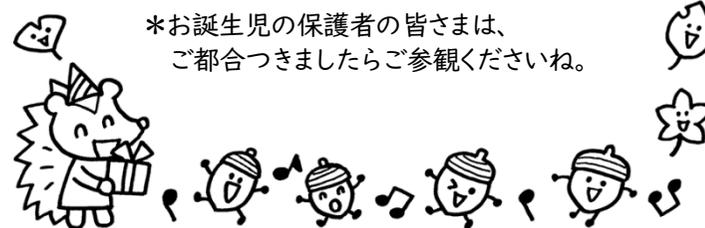
30日(木) 10時
能代警察署と浜田駐在所のお巡りさんが来園し、保育園に不審者が来たことを想定した避難訓練を行います。防犯教室では、「いかのおすし」をおさらいします。

☆先月の保育参観で、特別支援教育統括コーディネーターの加賀谷勝先生に、「可愛がられた子が いい子になる」～おだやかに・くりかえし・ゆっくり～という題目でご講演していただきました。参加して下さった保護者の皆さまから「とても勉強になりました」「心に響きました」「これからの日々で意識してほめて育てていきたいです」「お父さんと共有しました」等、嬉しい感想が寄せられ、計画した私たちも温かい気持ちになりました。仕事のご都合等で参加できなかったご家庭にも資料を配布しましたので、参考にしてくださいと嬉しいです。私たち職員は、これからもかわいい浜口保育園の子どもたちや地域の子どもたちの安全基地となり、笑顔と温かい言葉で関わり、子どもたちの育ちと保護者の皆さまに寄り添った保育に努めていきたいと思ひます。



しおりさん

*お誕生児の保護者の皆さまは、ご都合つきましたらご参観くださいね。



保育研究 テーマ

「わくわく みつけた!」
～豊かな心の芽を育むには～

☆10月の各クラスの子どもの姿や育ちをごらんください。



段ボールで囲われている空間を作ると喜んでいたので、段ボールを子どもが立って向こうが見える高さにし、子どもが通れる程よい大きさの入口を作ることで好奇心が刺激され、出入りしたり淵に洗濯ばさみを乗せて遊んだりなど環境の工夫をすることで、ハイハイや指先を使った遊びも促すことができました。



かごにまごとの食べ物を入れて買い物気分楽しんでいたので、テーブルを出しレジのような環境を整えてみると、ピッとレジを通すしぐさをしてみたり、見せ合いっこしてみたりして遊びが広がりました。4歳児の姿が見られました。散歩中に穴の開いた葉っぱに気付いた2歳児の子どもたち。青虫が付いていたので青虫が食べたことを知らせたところ、「虫さんいっぱい食べてお腹いっぱいになったね」という声が聞かれ、子どもの気付きと発想を受け止めて共感しました。



楽しみにしていたりんご狩りが中止となりましたが、年上児とりんご狩り遠足ごっこをして楽しみました。家庭からのお弁当と一緒に食べる経験は3歳児にとって、とても嬉しく楽しい経験となりました。4歳児は太鼓橋でできるようになったことを、嬉しそうに伝えられるようになったことに成長を感じています。また、控えめだった子どもが遊びを広げていく場面が見られたことにも成長を感じています。



さつまいも掘りが延期になった時の様子です。保育士が広告紙と折り紙を準備すると、さつまいも作りが開始!「いも掘りしよう!」「焼き芋したら?」「葉っぱ必要だね!」「焼き芋は袋に入れた方がいいよ!」等と、子どもたちのイメージがどんどん広がりました。この遊びが実際のさつまいも掘りに繋がり、心が動く経験となりました!!